

2013年 第1回長崎県住宅・建築分野環境マイスター  
フォローアップ講座プログラム

日時：平成25年12月6日（金）

場所：長崎市立図書館多目的ホール

1. 開 会【10時20分】

2. 挨拶【10時20分～10時30分】

長崎県ゆとりある住まいづくり協議会 会長 宮原和明

4. 講 演【10時30分～12時00分】

講演：『既存住宅の省エネ改修について』

講師：九州大学名誉教授 渡邊 俊行 先生

【 昼休み 12時00分～13時00分 】

5. 報 告【13時00分～13時50分】

報告：『ドイツにおける既存住宅の省エネ設計と政策』

講師：長崎総合科学大学名誉教授 宮原 和明 他

6. 講演とワークショップ【14時00分～15時50分】

講演：『これからの事業所・建築士のCSR（社会的貢献）について』

ワークショップ：『環境マイスターとしてどのような社会貢献ができるか！』

講師：トミタプロデュース 代表 富田 剛史 先生

7. 閉 会【15時50分】

8. 挨拶【15時50分～16時】

長崎県土木部住宅課 課長 藤川 康博 氏

## 富田先生のご紹介



富田 剛史 とみた つよし（1964年8月26日熊本市生まれ）

2008年 経営破綻した福岡のラジオ局 **cross fm** の事業再生に取締役として参画。

2012年 6月まで経営の一翼を担う。

**Green Station** のコンセプトを立て、日本初唯一の **100%**グリーン電力放送化、デパート内市民菜園「**cross fm** ファーム」、街のシンボルリバーに季節の光景を作る **PROJECT**「紫川で、会いましょう。」など、次々と独自企画をプロデュース。2009年度から連続 **3** 期黒字化を達成。

ラジオの仕事は **1993** 年以降。ラジオプロダクション **E.A.U.** で、番組やイベントはもちろん、**Web** サイト、携帯サイトなど様々なメディアをミックスした企画を数多くプロデュース。

**J-wave**、**FM 東京**、**FM 横浜**、**NACK5**（以上首都圏）、**ZIP FM**（愛知）、**FM PORT**（新潟）、**cross fm**（福岡）などで仕事をさせて頂きました。

新潟の **FM PORT** では、**2000** 年に新ラジオ局開局の際の編成・営業統括責任者として、メディアビジネスのゼロからの立上げを経験。

ラジオ以外では、携帯 **Web** 初期の伝説サイトとなっている「一筆芸。」の創設プロデュースや、ローソン店内放送のメディア化に取り組む。

またベンチャー企業フロントメディアに参加し、携帯電話テレビ局 **Qlick.TV** のプロデュースにもあたり、携帯で見る番組とはいかなるものかを日々実験。ケータイ放送のプロトタイプを作る。

初めての仕事は **1987** 年 創業期の第二電電（現 **KDDI**）で。

携帯電話など誰も使っていなかった当時に、セルラー（現 **au**）の事業を悪戦苦闘しながら立上げた。

主な仕事としては 日本初の“メディア性のある電話”のユーザーインターフェイス開発や取説の編集責任者を務める。

その後広報部に異動し、広報誌「**Televolution**」、記者向けの便利帳「**テレ虎**」など、戦略広報ツールを企画・制作した。